

1面下段より

停留所のリニューアルが行われなかったが、現在の進捗状況は。

答弁 7月末時点で東ルートの11停留所の修繕が完了しており、引き続き事業者と協議を行っていく。

質問 はたちのつどいについて、これまでの会場のホテルが閉館したが、7年度の開催場所と開始時間は。

答弁 FOSTERホールにおいて、午後2時より式典を予定している。

質問 令和7年度中に対応する自治体情報システム標準化について、短期間での集中的な切り替え作業となるが、稼働に向けた進捗は。

答弁 移行データの検証等の準備作業を遅滞なく進めている。

質問 7年12月に供用開始予定の南文化公園について、南側に接する区画道路6号の開通予定時期は。

答弁 東側は11年度に完成予定であり、西側は8年度より整備を進めていく。

質問 職員のメンタルヘルスケア支援について、ストレスチェックの結果の活用方法は。

答弁 前年度より数値が大きく変化した部署を対象に、外部の心理士による管理職への助言などを行っている。

質問 教員がスクールロイヤーへ相談しやすい体制をどのように整えているか。

答弁 2名体制にしたほか、教育委員会を通さず学校から直接スクールロイヤーに相談できるようにした。

自由民主党昭島市議団

質問 市税収納における財産調査について、職員の負担を軽減するため、ICT技術等を活用しているのか。

答弁 令和7年度より、複数の銀行に一斉調査を行っているが、米の価格高騰が続く中、確保できているのか。

質問 自治会の加入率減少に対し、SNS等による広報が必要と考える。対応は。

答弁 自治会のPRに関するYouTube動画を作成し、配信している。

質問 復興税の廃止に伴い、個人市民税の均等割における歳入が減少するが、国からの補填はあるのか。

答弁 防災対策としての臨時的な課税であったことから、廃止に伴う補填はない。

質問 優良企業の誘致等を目的に、84%の法人税割の税率を下げる考えは。

答弁 まずは企業間の連携や事業のしやすさなど、環境面での整備を行っていく。

質問 安定した財源確保の観点から、昭島の水を生かした半導体関連企業を受け入れられるよう、国と交渉する考えは。

答弁 地域特性を生かしたまちづくりの視点を持って将来を見極め、必要に応じた要請を行っていく。

質問 全国でデータセンターなどが建設される中、市域全体の用途地域の見直しを行う考えは。

答弁 市民にとって何が一番良いのか、様々な状況等を総合的に勘案し、今後のまちづくりを考えていく。

質問 可燃ごみ収集袋について、カラス被害の軽減に有効な紫外線の吸収剤を練りこんだ袋に変更しては。

答弁 実現の可能性を含め、今後の研究課題としていく。

質問 学校給食について、市内産の米を毎年購入しているが、米の価格高騰が続く中、確保できているのか。

答弁 地産地消の観点から地場産の野菜等の仕入れも含め、できる限り対応していきたい。

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団

質問 基金の運用について、

特定の債券や長期に偏っているが、含み損を出している自治体もある。市での運用状況は。

答弁 安全・確実という観点から、比較的短期での運用を心掛け、含み損が発生しないように努めている。

質問 社会福祉協議会への補助金について、令和5年度と比較し、決算額が約1千万円増額している。人件費高騰の影響が大きいと考えるが、その他の要因は。

答弁 コロナ禍で休止していた身体障害者福祉事業等への補助を再開したため。

質問 ネズミ駆除について、

現在市でも対策を講じているが、市民にヒアリングを行うことで安心につながる。今後の予定は。

答弁 現時点で予定はしていないが、捕獲状況を確認する中、ヒアリングも含めて委託業者と相談していく。

質問 特別支援学級に在籍している生徒が卒業後、学校や職場に行けなくなってしまう場合のサポートは。

答弁 現在のところ直接相談を受けたことはないが、卒業後の支援として相談窓口の紹介が可能である。

質問 6年度に開設した学

子どもたちから給食がおいしくなったとの声を聞く。保護者を含めた市民にも一般公開する予定は。

答弁 駐車場を含む外構工事が7年9月に竣工したため、今後は市民向けに施設見学や試食会を開催していきたいと考えている。

質問 地域リハビリテーション活動支援事業について、サロン実施団体等への専門職派遣が10件となっているが、事業内容は。

答弁 サロン登録団体などに保健師等の専門職を派遣する事業である。

本会議において賛否の分かれたもの（決算）

○は賛成 ×は反対

名 派 会 議 員 数 議 長 は 含 ま れ な い 議 員 は 含 ま れ な い	採 決 の 結 果	無 会 派					み ら い ネ ッ ト ワ ー ク		都 民 フ ア ー ス ト の 会 ・ 立 憲 民 主 党 昭 島 市 議 団	日 本 共 産 党 昭 島 市 議 団	公 明 党 昭 島 市 議 団	自 由 民 主 党 昭 島 市 議 団
		(1)	(1)	(1)	(2)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(4)
令和6年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
令和6年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○

討
論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

令和6年度各会計歳入歳出決算を認定
とする委員長報告について

一
般
会
計

反
対

日本共産党昭島市議団

佐藤 文子 議員

市基金残高は潤沢であり、エアコン購入費の助成や国民健康保険税の引き下げなど、更なる物価高騰対策は可能であったと考える。以上を指摘し、本決算に反対する。

賛
成

自由民主党昭島市議団

小林 こうじ 議員

基金と市債をバランスよく活用し効果的・効率的な予算執行に努めた結果であり、高く評価する。引き続き中長期的な財政見通しの下、基金と市債を活用した持続可能な行財政運営の推進を願い、本決算に賛成する。

賛
成

公明党昭島市議団

大島 ひろし 議員

市民の要望が数多く実施されており、高く評価する。今後は、スポーツ施設整備構想に屋内市民プールの整備を明記し、まちづくりを進めて欲しいと意見する。引き続き将来都市像の実現に向け、たゆまぬ努力を願ひ、本決算に賛成する。

賛
成

みらいネットワーク

林 まい子 議員

水道料金・下水道使用料減免などの物価高騰対策を評価し、更なる子どもの権利の実践、子どもの多様な

3面下段へ続く